

□内炎治療薬

第3類医薬品

□内炎・舌炎を塗って治す

トラフル®軟膏

こんな口内トラブル、ありませんか？

- ✓ しみて美味しく食事がとれない
- ✓ 痛くてしゃべるのがつらい
- ✓ 気になって仕事に集中できない



トラフル軟膏は、抗炎症成分、組織修復成分、殺菌成分をトリプル配合。
患部に直接作用して炎症や痛み、はれをしずめ、□内炎・舌炎を治すお薬です。

トラフル軟膏の特徴

- 炎症をおさえ、痛み・はれをしずめる抗炎症成分「アズレンスルホン酸ナトリウム水和物」と「グリチルレチン酸」を配合。
- 傷ついた□内の粘膜修復を助ける組織修復成分「アラントイン」を配合。
- 患部を清潔な環境にする殺菌成分「セチルピリジニウム塩化物水和物」を配合。
- 患部にしっかり付着する軟膏タイプ。有効成分が浸透して、すぐれた効き目を発揮します。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (3) 患部が広範囲の人
- 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
□	刺激感
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

■ 効能・効果

□内炎、舌炎

■ 用法・用量

1日2～4回、患部を清浄にした後、適量を塗布して下さい。

〈用法・用量に関連する注意〉

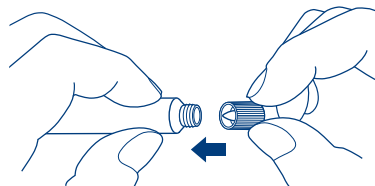
- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
- (3) 口腔用にのみ使用して下さい。

トラブル軟膏の使い方

1. 本剤を使用する前に、口をすすいできれいに
して下さい。
2. 本剤を、患部におおいかぶせるように塗布して
下さい。
3. 塗布した後は、なるべく患部をさわらないよう
にして下さい。

〈チューブの開封方法〉

キャップを逆さ向きにして、突起部をチューブ
の先に強く押し当てて開封して下さい。



成分・分量

本剤は、100g中に次の成分を含有しています。

成 分	分 量	はたらき
アズレンスルホン酸 ナトリウム水和物	0.02g	抗炎症作用により、炎症をおさえ、痛み・はれなどの症状 をしずめます。
グリチルレチン酸	0.3g	
アラントイン	0.3g	組織修復作用により、傷ついた口内の粘膜修復を助けます。
セチルピリジニウム 塩化物水和物	0.1g	殺菌作用により、患部を清潔な環境にします。

添加物：グリセリン、ゲル化炭化水素、ポリアクリル酸Na、メタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロ
メロース、l-メントール、サッカリンNa

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

口内炎について

口内炎は、口内（頬の内側や舌、唇の裏側など）の粘膜にできた小さな潰瘍を伴う炎症の
総称です。原因は、噛んで粘膜を傷つけたり、栄養摂取の偏り、疲労、睡眠不足、ストレス
などさまざまです。患部がしみたり、痛みを感じるために、食事がとりづらい、しゃべり
づらいなどのトラブルが起こりがちです。

口内炎予防 アドバイス

- 栄養バランスのとれた食事を心がける
- 夜更かしや不規則な生活をしないようにする
- ストレスや疲労をためないようにする
- アルコール、たばこ、刺激物をなるべく控える
- ガムや飴などで唾液を分泌させ、口の中の乾燥を防ぐ
- 食後は歯磨きをして口の中を清潔にする

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電 話 0120-337-336
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

<http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

01 ㊞登録商標



販売元

第一三共ヘルスケア株式会社

東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元

ジャパンメディック株式会社

富山県富山市横越168